

授業科目名・形態	医療と福祉のマネジメント	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	田口牧子・赤羽卓朗・庄司光子	開講期	1年後期	単位数 2

### 【授業の主題と目標】

平成12年の介護保険制度の導入は、医療や福祉の分野にマネジメントの考え方が導入された画期的な出来事であった。その後、平成18年の医療制度改革などを通じて、医療や福祉の分野において、マネジメントの考え方が取り入れられ、利用者本位の質の高いサービスの提供が求められている。

本講義においては、医療福祉のマネジメントについて、制度、医療現場、地域のそれぞれの側面から論じ、看護・福祉の専門職として求められる基本的な視点を身につけることを目的とする。

### 【授業計画・内容】

- 第1回 医療と福祉におけるマネジメントを考える
- 第2回 近年の医療と福祉における制度改革とマネジメント
- 第3回 臨床の視点からのマネジメント
- 第4回 チームや事業体の視点からのマネジメント
- 第5回 政策や制度の視点からのマネジメント
- 第6回 病院、医療組織とは
- 第7回 医療サービスと医療マーケティング
- 第8回 医療経営のバランス・スコアカード
- 第9回 医療におけるキャリアアップと目標管理
- 第10回 診療報酬と他職種の共同
- 第11回 医療と介護の地域連携について
- 第12回 ケアマネジメントは「介護」をどのように変えたか
- 第13回 ケアマネジメントの実際と課題
- 第14回 医療と介護の連携を「介護の側」の視点から考える
- 第15回 看護・福祉専門職に求められるマネジメントの視点（担当者によるシンポジウム）

### 【授業実施方法】

基本的に講義形式で行い、最終回は、担当者3名によるシンポジウム形式で行う。

### 【教科書等】

随時レジュメや資料を配付する

### 【参考文献】

近藤克則「医療・福祉マネジメント」－福祉社会開発に向けて－ミネルヴァ書房  
その他は適宜紹介する

### 【成績評価方法】

授業参加姿勢、レポート提出等により評価する

### 【学生へのメッセージ】

医療と福祉の双方にまたがる課題を意識しながら受講してほしい。

授業科目名・形態	生命科学	講義	必修・選択の別	選択	
担当者氏名	奥野 智旦	開講期	1年～2年後期	単位数	2

### 【授業の主題と目標】

生命科学とは生物の特徴である生命を、物質的（分子的）根拠を示しながらヒトおよびその他の生物の生命システムの解説・解明についての分野である。この授業では、ヒトとの関連を重視して生物に共通する細胞の生理・構造に関わる主だった物質（タンパク・核酸等）、遺伝システム、生命を造り維持するゲノム、ヒトの生理（発生・成長・老化・再生・脳構造・がん・免疫）、生命科学技術のヒトへの応用と社会倫理、ヒトと他生物の共存・地球環境の保全等を取り上げ概説する。

### 【授業計画・内容】

- 第 1 回 生命科学の誕生, 生物とは, 生物の進化と系統, ヒトの起源と系統
- 第 2 回 細胞・生物の大きさ, ヒトの体の階層構造, 細胞を構成する分子
- 第 3 回 細胞内の機能分布 (細胞小器官)
- 第 4 回 遺伝, メンデル遺伝学, DNA 二重らせん構造の発見, 遺伝子の複製, 親子の遺伝子
- 第 5 回 遺伝情報の転写・翻訳と DNA・RNA・タンパク, ゲノムと遺伝子, ヒトゲノム
- 第 6 回 遺伝子の働き, 遺伝子 DNA の構造と制御・多様性
- 第 7 回 ヒトの生理, 発生と老化, 生殖細胞・クローン動物, 幹細胞・再生医療
- 第 8 回 ヒトの脳構造, 神経細胞, 神経刺激伝達
- 第 9 回 細胞のがん化, 発がんの要因, がん遺伝子, 細胞のアポトーシス
- 第 10 回 食事とは, 消化・吸収, 食べた DNA・タンパク等はどうなるか
- 第 11 回 ヒトの代謝とエネルギー産生
- 第 12 回 感染と防御, 微生物と感染, 免疫, 免疫応答
- 第 13 回 遺伝子工学 (技術), 遺伝子組み換えの歴史と発展
- 第 14 回 遺伝子組み換えによる物質生産, 組み換え動植物, クローン技術, 幹・iPS 細胞
- 第 15 回 ヒトと環境, 生物多様性と地球環境保全

### 【授業実施方法】

講義

### 【教科書等】

文系のための生命科学 (2008 年, 東京大学生命科学教科書編集委員会編, 羊土社, 2,800 円)

### 【参考文献】

基礎分子生物学第 3 版 (2007 年, 田村・村松著, 東京化学同人, 2800 円)

### 【成績評価方法】

出席, 簡単なテストおよび期末試験の総合点

### 【学生へのメッセージ】

生命科学の発展は著しいので、教科書を一度読んで、最近の生命科学のレベルを理解してください

授業科目名・形態	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ 講義	必修・選択の別	選択		
担当者氏名	岩間 薫 ・ 佐藤 恵子	開講期	1年後期	単位数	2

### 【授業の主題と目標】

ジェンダー概念に関連する諸事象を歴史的視点から学び、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの概念・意義等を国際的視点から捉えながら、セクシュアリティとジェンダー、女性の健康問題等について理解する。さらに、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの実現に向けて考察し、行動することができるための知識を身に付ける。

### 【授業計画・内容】

- 第 1 回 女性・男性問題とジェンダー①
- 第 2 回 女性・男性問題とジェンダー②
- 第 3 回 女性・男性問題とジェンダー③
- 第 4 回 女性・男性問題とジェンダー④
- 第 5 回 女性・男性問題とジェンダー⑤
- 第 6 回 リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは①
- 第 7 回 リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは②
- 第 8 回 リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは③
- 第 9 回 セクシュアリティとジェンダー
- 第10回 リプロダクティブ・ヘルスを阻害する問題①
- 第11回 リプロダクティブ・ヘルスを阻害する問題②
- 第12回 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ確立に向けて①
- 第13回 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ確立に向けて②
- 第14回 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ確立に向けて③
- 第15回 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ確立に向けて④

### 【授業実施方法】

基本的には講義形式で行う。グループワークによる資料作成・発表も行う。

### 【教科書等】

資料を配付

### 【参考文献】

適宜提示

### 【成績評価方法】

出席状況、グループワークによる資料作成・発表内容、後期試験成績等の総合評価

### 【学生へのメッセージ】

みなさん、あなたは自分の心や身体についてどれくらい知っていますか？

女性の健康問題や社会問題について一緒に考えてみませんか？

\* 助産師に興味のある人、助産師になりたいと思っている人は、必ず履修してください。

授業科目名・形態	健康づくりと生活	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	佐藤 孝 ・ 田中禮子	開講期	2年後期	単位数 2

※看護学科必修

### 【授業の主題と目標】

健康の保持・増進は医療・看護活動の大きな目的である。疾病を持っている人も含めてすべての人々は社会や経済の変化、地域社会の文化・風俗・習慣と密接に関係し、影響しあっている。

したがって健康づくりは疾病やその予防に対する自然科学的なアプローチとともに、社会科学的な側面からのアプローチも必要になってくる。

本科目は地域社会の中で生活している人々の健康を決定している要因と、地域で行われている健康づくりの支援活動について学ぶ。

### 【授業計画・内容】

- 第 1 回 健康の概念と公衆衛生
- 第 2 回 人口の動向とその課題
- 第 3 回 国民の健康とその指標
- 第 4 回 感染症の動向とその予防
- 第 5 回 タバコとアルコール
- 第 6 回 薬害・薬物乱用
- 第 7 回 食品衛生と食の安全管理
- 第 8 回 国民栄養と健康づくり
- 第 9 回 生活環境と人々の健康
- 第 10 回 社会格差と健康問題
- 第 11 回 衛生行政と地域保健
- 第 12 回 ライフサイクルと健康課題
- 第 13 回 学校・職場における健康管理
- 第 14 回 国際保健
- 第 15 回 社会保障と社会資源

### 【授業実施方法】

講義

### 【教科書等】

専門基礎講座 「よくわかる 公衆衛生」 金原出版

### 【参考文献】

適宜紹介する

### 【成績評価方法】

後期定期試験結果に、出席・受講状況、課題レポートを総合的に加味して評価する、

### 【学生へのメッセージ】

看護の対象を地域社会の繋がりで捉える感性を磨きましょう。将来保健師を目指すためにも基盤となる学習です。